

**エネルギー回収施設における放射能の測定結果について
(平成30年度)**

エネルギー回収施設(立谷川)の放射能測定の結果

●焼却灰の放射性セシウム濃度は埋立基準より低い数値結果です。

【測定結果】

「焼却灰」等中の放射性セシウム濃度^{※1}

(単位：ベクレル／k g)

施設名 (所在地)	試料 採取日	焼却灰の種類	国が定めた 埋立基準
		飛灰 ^{※2}	
エネルギー回収施設 (立谷川) (山形市大字漆山)	H30. 5. 8	240	8,000 以下 ^{※3}

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器

- ※1 放射性セシウム濃度は、放射性セシウム134と放射性セシウム137の合計
- ※2 飛灰とは、排ガスに含まれているダスト(ばいじん)を集塵器で集めたもの
- ※3 8,000 ベクレル/kgを超えた焼却灰は、指定廃棄物として国が処理を行います。